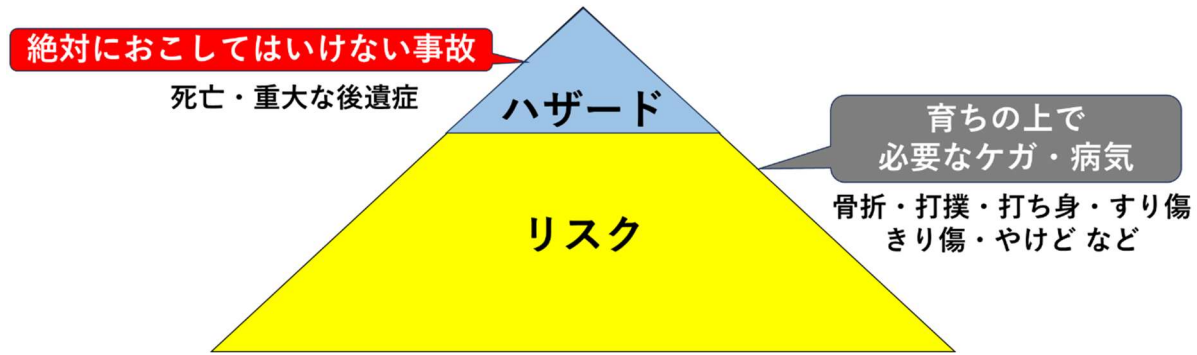


園における園児の安全管理について

当園では、お子さまたちが安全に園生活を送れるよう、以下の点に留意し、安全管理に努めております。



1. ハザード（危険要因）への対策

お子さまたちが危険な状況に陥らないよう、以下のハザードへの対策を徹底しております。

施設・設備:

遊具や施設の定期的な点検・整備

危険な箇所の改善・修繕

園内の整理整頓

環境:

衛生管理の徹底

不審者の侵入防止

人的要因:

職員の研修・訓練

園児の健康状態の把握

危険予測と回避

2. リスク（許容される危険）について

お子様たちの成長過程において、ある程度のケガや病気は避けられない場合があります。

当園では、以下の点を考慮し、お子様たちの育ちに必要なリスクは許容範囲としております。

ケガ:

転倒や衝突など、日常的なケガ

遊びや活動に伴う軽度のケガ

病気:

風邪や感染症など、集団生活で起こりうる病気

お子様自身の免疫力を高めるための自然な感染

3. 安全管理におけるハザードとリスクの区別

当園では、ハザードとリスクを明確に区別し、以下の考え方に基づいて安全管理に努めております。

ハザード:

事前に予測可能な危険要因

対策を講じることで回避・軽減が可能

安全管理の最優先事項

リスク:

成長過程で起こりうる可能性のある危険

適切な対応とケアが必要

当園は、お子さまたちが安全で安心して園生活を送れるよう、今後も安全管理に努めてまいります。

ご不明な点やご心配なことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

保護者の皆様におかれましても、お子さまの安全についてご理解とご協力をお願いいたします。ご心配なことや気になることがございましたら、ご遠慮なく園にご相談ください。

【免責事項】

このページに記載されている内容は、現時点での当園の安全管理に関する基本的な方針を示すものです。社会情勢の変化や新たな知見の発見などにより、内容は予告なく変更される場合があります。最新の情報については、園にお問い合わせください。